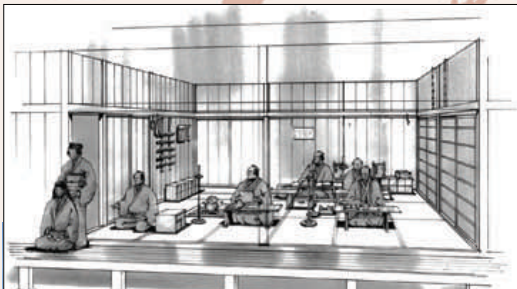




保存整備工事進む

大番所・上番休息所は

平成16年春に完成！



ホームページ開設！

箱根関所の復元工事など最新の状況をホームページで公開しています。今、どんな工事を行っているのか、いつ頃どんな関所の建物が復元されるのかなど、箱根関所についての情報が満載です。ぜひ、ご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.hakonesekisho.jp>



大番所（おおばんしょ）の内の面番所と呼ばれる部屋に関所役人が控えていて、その前の縁側で旅人は関所改めを受けました。上番休息所（かみばんきゅうそくしょ）は大番所の湖側の建物で、主に関所役人の日常生活の場として使われました。

復元する大番所・上番休息所

は、木造平屋建て、トチ葺きの屋根で、面積は242㎡あります。今年度は礎石（そせき）の設置や土台回り、柱、屋根回りの骨組みを組み立てるとともに、屋根の一部を葺きます。そして、来年度には、残った外壁（そとかべ）や屋根葺き、建具や調度品の設置などを行い、平成16年

春に完成する予定です。

また、大番所・上番休息所と芦ノ湖との間にあった土留めのための石垣の復元も行いました。この石垣は、江戸時代の初め、関所の建物を建てる前、平らな土地を造るために、大規模な造成工事を行った際、湖側の土が崩れないよう設置されたものです。

箱根関所の復元工事が現地で見られます!

大番所・上番休息所（おおばんしょ・かみばんきゅうそくしょ）は、木と木と組み合わせていくという日本古来の伝統工法により復元整備を行っていきます。この復元整備を始め、箱根関所の復元工事の内容を現地で公開します。ぜひ、一度、現地にお越しになって、説明会にご参加ください。

また、箱根関所の復元整備の概要をさまざまな場所でご覧になることができます。

パネル展示

平成11年度～13年度に行った発掘調査の成果や平成13年度に行った復元整備の成果などを解説パネルにして、芦ノ湖畔の現地にて公開しています。

ビデオ放映

箱根関所資料館内において、箱根関所復元整備のコーナーを設けて、平成11年度～13年度に行った発掘調査の成果などを、ビデオにまとめ放映しています。

展示ボードの設置

箱根町立の観光施設や箱根関所周辺の公共交通機関の施設内において、箱根関所復元整備の進捗状況をボードにしてお知らせしています。

箱根町立郷土資料館（湯本）

箱根湿生花園（仙石原）

箱根旧街道資料館（畑宿）

箱根芦之湯フラワーセンター
（芦之湯）

元箱根石仏・石塔群保存整備記念館
（元箱根）

箱根道の駅（箱根）

箱根観光船箱根駅（箱根）

伊豆箱根船舶関所ターミナル（箱根）

リーフレット「かわらばん」発行

箱根関所復元整備の進捗状況をお知らせする「かわらばん」を発行しています。

平成14年 9月 2002.VOL.1 発行

平成14年11月 2002.VOL.2 発行

今後の発行予定

平成15年 1月 平成15年 3月



現地説明会

公開日（毎月 第4水曜日）

平成14年11月27日（水曜日）	午前10時～11時	午後2時～3時
平成14年12月25日（水曜日）	午前10時～11時	午後2時～3時
平成15年 1月22日（水曜日）	午前10時～11時	午後2時～3時
平成15年 2月26日（水曜日）	午前10時～11時	午後2時～3時
平成15年 3月26日（水曜日）	午前10時～11時	午後2時～3時



パネル展示



展示ボード

昭和40年に開設した御番所は、その下の発掘調査を進めるために、一部を京口千人溜りの湖側に移設をして、箱根関所資料館と共に営業をしています。



箱根関所の営業時間

関所小咄

箱根関所はいつでも通れたのでしょうか。いいえ。京口と江戸口の御門は、午前6時に開門し、午後6時に閉門しました。したがって、旅人は、その間、箱根関所を通ることができませんでした。旅人は、箱根山の麓にある三島宿や小田原宿に宿泊し、翌朝、箱根関所をめざして、箱根山を登りました。



箱根町教育委員会生涯学習課
箱根関所整備事業推進室
TEL 0460-5-7601
<http://www.hakonesekisho.jp>